

川内村
かわうちむら

KAWAUCHI VILLAGE

観光ガイド

草野心平が愛した自然と

伝統文化の息づく村、かわうち。

福島県双葉郡川内村

かわうちの

春

春の音が聞こえてくるよ。
ひらひら、そよそよ。さらさら、ぱかぱか。

あいのうにあいだ。

ケルルン

クリクリ。



草野心平作「春のうた」(一部抜粋)



かわうち弁
ここでは川内弁を紹介します。

おらげ ↓ 私の家

しじやかぶ ↓ 膝

さすけねえ ↓ 大丈夫

ねんねこ ↓ あかちゃん

なじょにもかじょにも ↓ なんでもかんでも

たっぶ ↓ 雪が降り、道路が凍った状態

まちばい ↓ 眠しい



躑躅

伝説の巨石とツツジ

高塚山は、ヤマツツジの名所でもある。頂上にある巨石ペラペラ石のまわりにもヤマツツジが群生していて、とても色鮮やか。自然に群生するその姿に、命の力強さや花の繊細さを感じることができる。

受け継がれる伝統

田植えの前に豊作を願って、昔から続くお祭り。伝統の獅子舞や浦安の舞が奉納され、村の歴史や文化が垣間見える時期。中でも獅子舞は400年前から続く伝統芸能。今でも大切に大切に継承されている。

モリアオガエルと平伏沼

雨上がりの明け方。時期は梅雨。カエルはみんな木に登り、沼上の枝に泡みたいな卵を産む。しばらくするとそこからボチャボチャとオタマジャクシが平伏沼に落ちていく。樹上で暮らす不思議なカエルの不思議な習性。

TOPICS トピックス



草野心平作「ごびらっふの独白」(一部抜粋)



天山祭り



BON・DANCE



いわなの掴み取り



千翁川

無税の村、川内村

川内村は昭和14年ごろ、木炭の生産量が日本一になり、その後川内村は村民税が一部無税でした。当時の川内村の人口は約5,000人。その小さな村が日本のエネルギー供給を大きく支えていたんですね。

TOPICS トピックス

草野心平が愛した祭り

かえるの詩人『草野心平』氏が、この天山文庫を建てた時から50年以上続くお祭り。昔は、お酒や肴を持ち寄って、夜通しみんなでドンチャン騒ぎ。今は心平先生を偲んで、詩の朗読や獅子舞の披露が行われています。

みんなで踊ろう

お盆は1年間で一番賑やかな時期。その中でも一番賑やかになるのがこのBON・DANCE。朝から晩までお祭りは続き、老若男女分け隔てなく楽しめる。日が暮れるころに盆踊りが始まり、生演奏のお囃子でみんな揃ってBON・DANCE。

いわなの郷で
毎年行われるイベント

いわなの郷では毎年いわなの掴み取りのイベントが開催されている。川の流れに見立てた浅瀬を作り、いわなを放流。獲ったいわなは、施設内のいろりで焼いて食べることもでき、大人も子供も楽しめるイベントだ。



福島の水30選「千翁川」

大きな一枚岩が連なった上を流れる千翁川。いつでも澄み切っていて、訪れる人々の心を洗い流す。周りの手付かずの自然が日の光を遮り、千翁川の清涼さと共に夏の暑さを忘れさせてくれる。

かわうちの

秋

秋色に、色付く木々の鮮やかさ。
冬はもう、すぐそこ。

秋色に、色付く木々の鮮やかさ。
冬はもう、すぐそこ。



天山文庫

古文書が珍る、次の天山文庫

てんわんぶん

天山文庫の庭園は、多くの木々に囲われてドーム状になつてゐる。その木々葉が色付き始める頃が一番の見どころ。その後、赤、黄の葉つばが落ち、庭園が紅葉の絨毯で覆われる時も素晴らしい。

紅葉の山々

卷之三

1

木々が色付き始めると、山の景色は一気に変化する。山一面が紅く色付く眺望は、まるで紅葉の絨毯。季節の織りなす芸術だ。



珍しいモノ

川内村には大変珍しいキノコが生えます。その名モ「センボンキツネノサカズキ」。本州では川内村でしか見つかっていない貴重なキノコで、全国のキノコファンが一日見ようと川内村へやってきます。もし、見つけた場合は、そっとしあげてください。

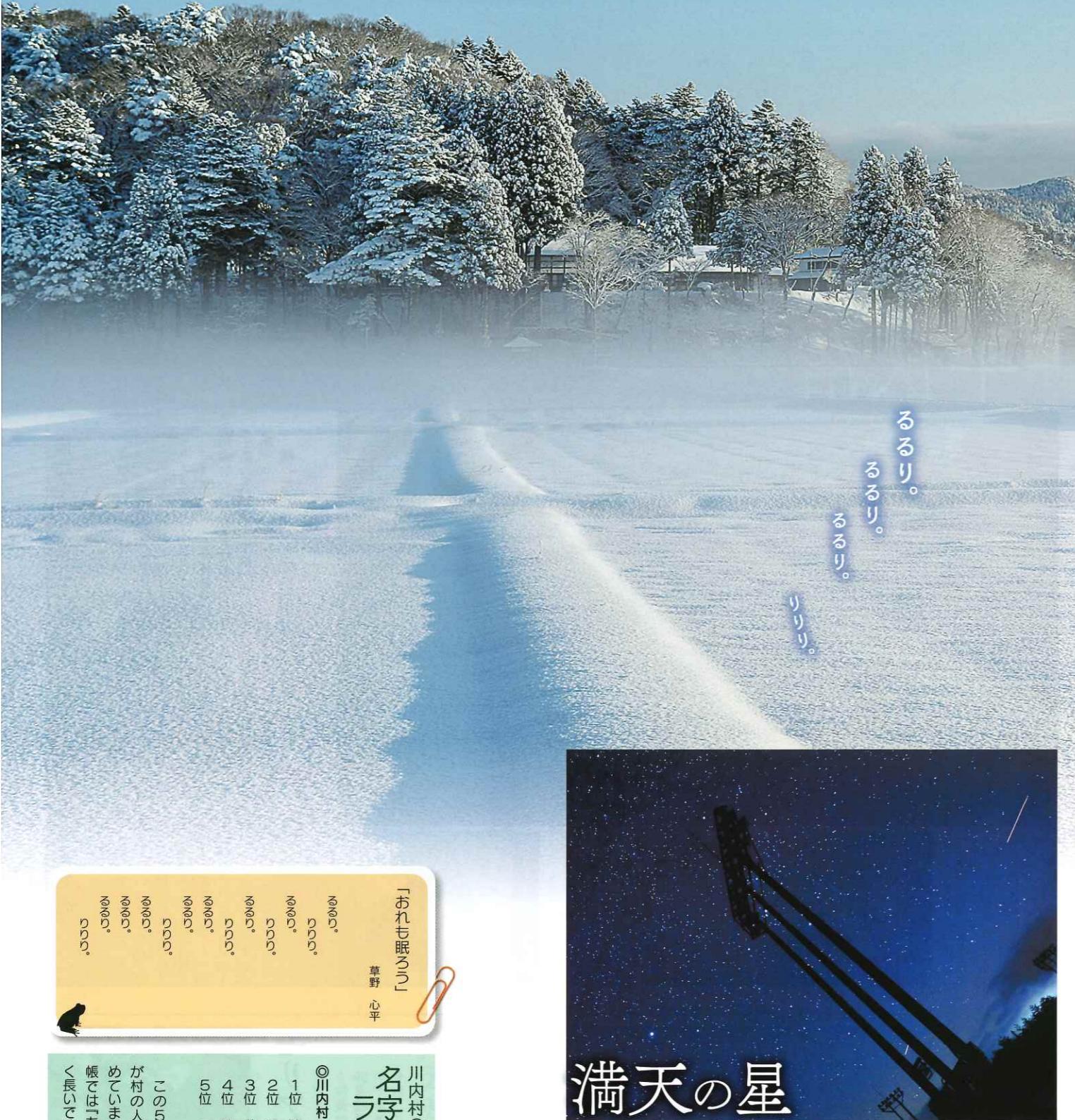
「秋の夜の会話」

1

TOPICS

かわうちの 冬

視界全て白。
まさに、白銀の世界。



満天の星

まんてんのほし

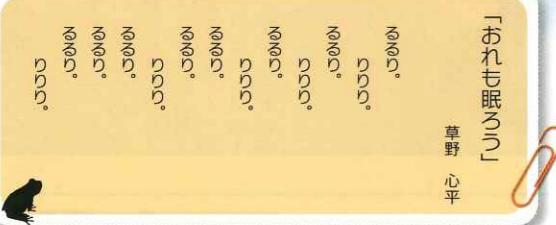
雪と星、冬ならではの美しさ

夜空を見上げると、そこには見渡す限りの光の粒たち。
キラキラと瞬く星に目を奪われていると、ふと流れ星が横切ってくる。
幻想的な光のイルミネーションに、冬の寒さも時間も忘れて思わず見入ってしまうだろう。

この5つの名字の人
が村の人口の半分を占
めています。なので電話
帳では「あ行」がすごく
長いです。

TOPICS
トピックス

◎川内村に多い名字TOP5
1位 猪狩(いがり)
2位 遠藤(えんどう)
3位 秋元(あきむら)
4位 渡辺(わたなべ)
5位 三瓶(さんべい)



凍み餅

しみもち

軒先に下がる、冬の風物詩

冬の厳しい寒気を活かして作られる『凍み餅』。一つ一つを暖簾のようにくくり、軒先にぶら下げ凍らせて作る。冷蔵庫が無かった時代、冬の保存食として作られていた。水に浸して戻し焼いて食べるのが一般的だが、幅広い料理に使えることから、スローフードとして注目されている。



天山文庫

てんざんぶんこ

天山文庫の雪化粧

藁葺き屋根から下がるつららは、昭和初期を思い出させる。
その風景はタイムスリップしたかのような既視感を味わってくれる。

福島の音30景 モリアオガエルの生息地

平伏沼（へぶすぬま）は、海拔842mの平伏山の山頂にある。面積12haの小さな沼で、沼の周囲は広大な落葉広葉樹に囲まれたモリアオガエルの繁殖地として国の天然記念物の指定を受けているのは、全国で岩手県の八幡平大湯沼との平伏沼の2ヶ所。

沼の北西側の不用意の伐採と、昭和47年モリアオガエルは梅雨入りから10日間ぐらいで水辺の枝に泡状の卵を産み、その後15日ぐらいでオタマジャクシになる。40日目頃までは尾のある小蛙を目にすることができる。



モリアオガエル

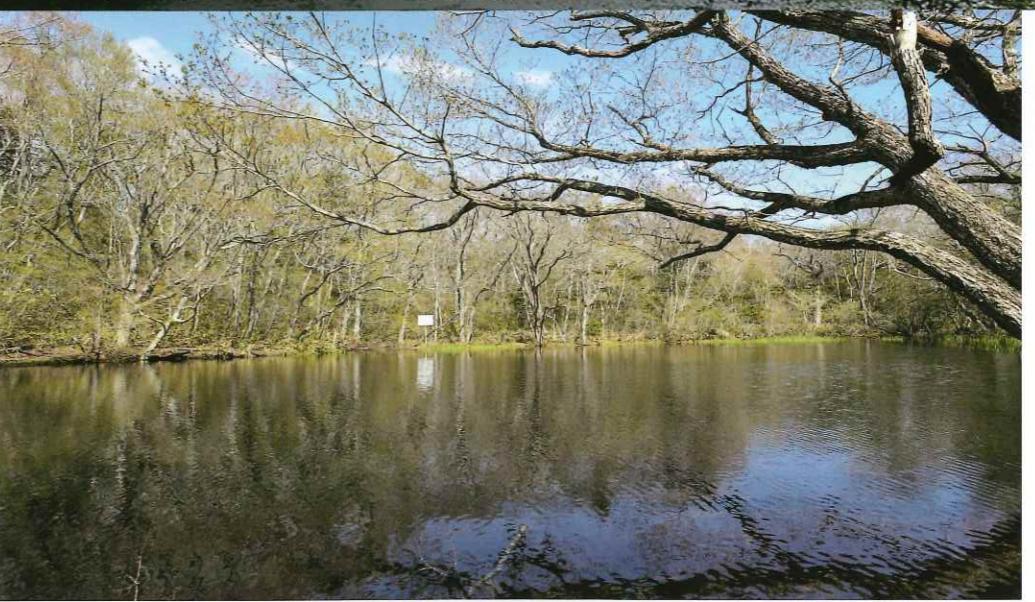
体長はオスが42~62mm、メスが59~82mmほどで、メスの方が大きい。オスは咽頭下に單一の鳴囊をもち、これを膨らませて鳴く。指先には丸い吸盤があり、木の上での生活に適応している。第3指が最も長く、吸盤も大きい。指の間に水かきが発達する。体色は個体差が大きく、全身が緑色を呈する個体もいれば、地方個体群によつては全身に褐色の斑紋が出る個体もある。また、体表にはつやがなく、目の虹彩が赤褐色なものもある。オタマジャクシはひとつの卵の大きさは2.6mmほどであるが、幼生（オタマジャクシ）は全長51mmまで成長し、尾は細くてやや長い。オタマジャクシは両目の間隔が広い。変態したばかりの時期の体長は15~22mm程度である。

モリタロウを探せ

川内村のマスコットキャラクター「モリタロウくん」実は村のいたところで見つけることができます。マンホール、看板等分かり易いものから、分かり難いものまで、色々ありますので、頑張つて見つけてみてください。



TOPICS トピックス



平伏沼

へぶすぬま



歌碑
平が平伏沼を詠んだ歌碑
うまわるや
森の魅は阿武隈の
平伏の沼べ
水槽のかげ



福島の緑の百景 高塚高原のツツジ

高塚高原はサラサドウダンをはじめ、アセビ、リョウブ、コヨウラクツツジ、アブツツジなどの低木林でおおわれている。初夏の山開きにはこれらの花が一面に咲き始め、ツツジが満開になった頃の光景は「福島の緑の百景」に選ばれるほどの絶景。そして秋の紅葉はまるで錦絵のようだ、豊かな山の姿を見ることができる。これらの林の中は遊歩道が整備され、頂上まで約30分の2つのコースになっていく。

頂上には「ペラベラ石」をはじめ多くの巨石があり、一番高いところに立ちたくないかもしれない。

元川内村議会議長井出正人著「満点星」には「ペラベラ石」の民話が掲載されている。山の頂上にある巨石の不思議は、その昔大猫が住んでいたという民話となって、村人に語りつがれています。

岩に上り見渡すここからの眺めは360度の自然の大パノラマ。その光景は圧巻の一言。

MAP 2 高塚山

たかつかやま



高山植物

村花 サラサドウダン

「サラサドウダン」を漢字で書くと「更紗満天星」「更紗灯台」と書く。ツツジ科ドウダンツツジ属の落葉低木で、別名フウリンツツジともいう。

5月から6月に開花し枝先に長さ2~3cmの総状花序をつけ、10個ほどの花が1~2cmの花柄の先端に下垂してつく。萼は鐘形で深く5裂し、花冠は長さ8~10mm。花冠の色は、先端が淡紅色になり下部は黄白色で紅色の縦条が入る。雄蕊は10本あり、果実は蒴果で上向きにつくのが特徴。





MAP
4 くさのしんぺいしりょうかん

草野心平資料館



Bar学校



昭和55年3月に電源交付金事業として開設された民芸資料館。川内村に古くから伝わる民芸品や土器などの出土品を始め、阿武隈山系や福島県内各地に残る民芸品（陶磁器、漆器、木工品）などを数多く展示、保存していくが、2008年草野心平没後20年記念として親交のあった高村光太郎の甥

本と草跡の平先生の資料を展示

である「高村規写真展」が開催されて以来は、多数の写真の寄贈を受けたのを機に草野心平資料に模様替えされました。館内には、心平経営の「B a i 学校」(辻まこと設計)の模擬店もあり、親交のあつた棟方志功の作品や、村人との深いつながりを示す写真や書などが展示されています。

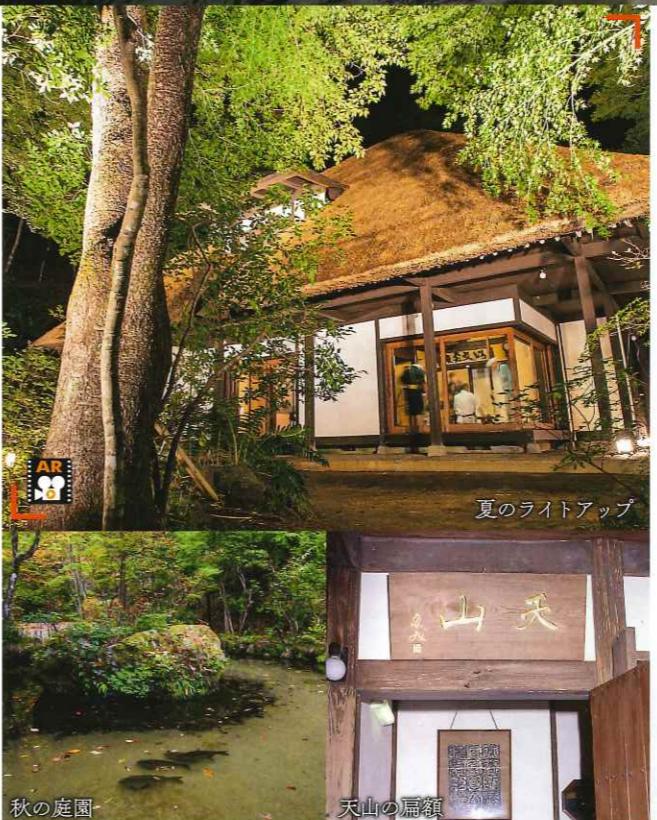


草野心平を偲ぶ
天山祭り
てんざんまつり

この祭りは、故草野心平先生の遺徳をしのび、出会いと交流を図るお祭りで、各自が持ち寄った酒や肴、山菜料理を食べながら親睦と融和を深めるものだ。国内外からの参加者も含めて、川内村の夏のイベントとして広く全国に知られている。



MAP 3 天山文庫 てんざんぶんこ



文庫の設計は、日本建築の権威である
信建築設計事務所長、山本勝巳氏。美しい
ライトアップ

郎、武者小路実篤、村野四郎、山本健吉の
諸氏が天山文庫設立協力委員会発起人と
して活躍された。

美しいロケーションに溶け込む、趣あそ
草葺き屋根の天山文庫。
詩人・草野心平先生が、川内村の人々と
豊かな自然に心を打たれ、毎年のように村に
を訪れるようになったことから、草野心平
先生を1960年に名誉村民に任命し、そ
の褒賞として、毎年木炭100俵を贈られ
た。そのお礼にと心平先生はなんと蔵書
3,000冊を村に寄贈したのだ。村では
これを機に、文庫建設の話を持ち上がり、
村民が一本一草を持ち寄り、村を挙げての
労働奉仕によって建てられたのが天山文庫。

付近のロケーションに溶け込む木造真壁造りで、茅葺き屋根。玄関の「天山」の扁額は、故川端康成先生の書。彫刻は後藤桂太師。襖の帯は、明治中期頃の紺絣、自在かぎは白夜院の伝統もの、扉や腰板の太鼓鉢は信州松本城でも使用している手打鋤が打ちこまれ、池は「月の十三夜」に似せて築かれたもの。

文庫の設立にあたっては、井上靖、金子光晴、唐木順三、河上徹太郎、川端康成、小林勇、高村豊周、武田泰淳、谷川徹三、中野重治、西脇順三郎、吉田晃、松方三

名譽村民



名譽村民

草野心平（くさのしんぺい）は、1903年（明治36年）5月12日、福島県石城郡上小川村（現在のいわき市小川町）に生まれ、祖父母のもとで育つた。心平は「蛙」をはじめ「富士山」「天」「石」等を主題にして詩を書いたが、その根底には「すべてのものと共に生きる」という独特の共生感覚があった。さらに書・画等、多彩な創作活動を展開している。自身の歩みを「ジグザグロード」と表現したように、創作活動の一方で様々な職業に就いた。戦後、故郷の小川駅前を開いた貸本屋「天山」、居酒屋「火の車」とその後の「B-a」学校等、その逸話には事欠かない。

不思議な形の書庫

天山文庫より少し離れた所に
巨大なきのこのような建物が
建っています。これは実は酒樽で
出来た書庫なのです。老舗日本酒
メーカーさんが寄贈してくれた
酒樽を利用して
作られたもの
で、お酒が大好き
だった心平先
生にピッタリの
書庫だと思いま
せんか?

TOPICS トッピクス

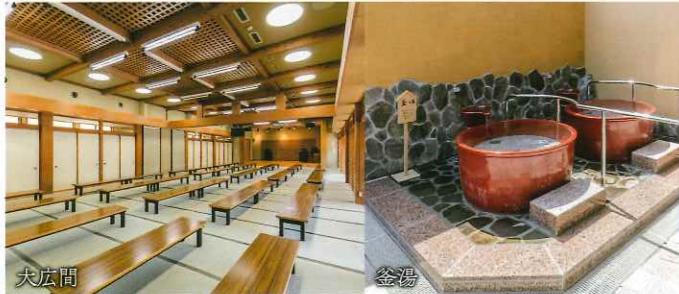


MAP 6 かわうちの湯



心豊かに
なごみの温泉

八角形をした斬新なデザインの温泉棟で、第一浴室と第二浴室に別れており、日替わりで男湯・女湯に変わる。泉質はアルカリ性単純温泉で、打ち身・切り傷・内臓病などに効果がある。アルカリ度が高く、肌がつるつるとなることから『美人の湯』とも言われている。施設内の温泉種類も多く、泡風呂とジェットバス・冷水とサウナ・大風呂と寝湯、そして炭酸泉と外には露天風呂が設置されたくつろげる温泉施設だ。



「美人の湯」とも称される
アルカリ性単純温泉



いわなの郷



その川沿いの林道を上がりしていくと広い敷地に和風造りのレストハウスと、緑の中には民家風のコテージが見える。

ここ「いわな郷」では養魚場で清流の魚であるいわなを養殖しており、渓流で生息するいわな釣りが誰にでも楽しめる。

このほか、敷地内には和風庭園や水車小屋、東屋などがあり、手軽にピクニック気分を味わえる。

また5~10人用コテージは、ご休憩・ご宿泊にも利用できバリアフリーコテージも用意。

川内の自然を、時間を忘れて満喫でき

釣る楽しさと食べる喜び
自然を
満喫できる里

イワナ・岩魚・嘉魚
イワナには色々な書き方があり、「岩魚」は「川底の岩の間に住む魚」と「岩穴魚(イワアナウオ)」に由来します。

「嘉魚」と書くこともあります。

「嘉」は「めでたし」「幸い」という意味があり、昔の中国の王様が部下の賢者と食事をするときに食べたといふ言い伝えもあります。

実は王様が食べる高級な食材だったんですね。

いわなの郷 場 所 川内村大字上川内字炭焼場五・六
TEL 〈幻魚亭〉 ○一四〇一三八一三五一一
営業時間 〈幻魚亭〉午前十一時～午後四時
（ラストオーダー午後四時）
駐車場 普通自動車四十台、大型バス駐車可能
定休日 毎週水曜日（祝日の場合は翌日）
利用料 ●釣り竿レンタル 一本三〇円
●野外いろいろ使用料 一組三〇円（税込込）
※釣り堀は十二月上旬～二月中旬まで冬季休業。
※釣ついたいわなは一kgあたり一六〇〇円でお買い上げいただきます。

いわなの郷
体験交流館

川内村に伝わる昔ながらの味噌づくりや、そば打ちなどが体験できる。他にも地元のお母さん達が先生になって、漬物や郷土料理などの教室を開くこともあります。その他にも集会・研修・展示などの会場としてご利用いただいくことも可能。

かわうちの湯
 場所 川内村大字上川内字小山平五〇一
 T E L 〇四〇・三九一〇一〇一
 F A X 〇四〇・三八一三四三一
 営業時間 午前十時～午後九時
 (受付は午後六時まで)
 駐車場 普通自動車五〇台 大型バス三台
 定休日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)
 料金
 平日
 大人 六〇〇円
 子供 三〇〇円※幼児無料
 (休日(土・日・祝)
 大人 七〇〇円
 子供 三〇〇円※幼児無料

川内村 蕎麦

川内村は
寒暖の差が大きく、
美しい水を育む自然に
恵まれているため、
良質な蕎麦の
生産に適しています。

美しい自然とおいしい水に育まれた
川内村自慢の蕎麦です。

川内村の蕎麦の始まり

実は川内村は元々うどん文化だったんです。国の減反政策により、水田を有効活用することが必要となり、川内村の寒暖の激しさと、水の美味しさを最大限に生かせる蕎麦が多く植えられるようになったのが、蕎麦振興の始まりです。今では蕎麦ビール等、特産品の開発にも一役買っています。

蕎麦打ち体験

自分で粉を捏ね、伸ばし、切る。そんなそばは格別においしいかも知れません。

そば打ちに興味がある方、自分で打ったそばを食べてみたい方、ぜひご体験ください。

【お問い合わせ】
いわな郷 体験交流館
[電話] 0140-151-8809



蕎麦酒房 天山

MAP 7

左手を軸に円を描くように伸ばす。

川内村のそば粉を使つた十割手打ちそば。

こだわりの汁は繼ぎ足し、熟成したかえしに荒削りの本節でとった濃厚な出汁で作つてゐる。そばの風味をより楽しんでいただきたいので、汁は辛め。汁にそばをちよつとだけつけて、粹に贅沢にぜひ食べていただきたい。

新しいそばの食べ方、ガレット!

そば粉で作る生地の上に、野菜やお肉などを乗せてくるんで食べるガレットはフランス発祥の料理。川内村オリジナルガレットも現在開発中!



NEW SOBA!

自慢のおいしさ出来ました!
川内村のそばで作ったおいしい蕎麦ビール。
二種類の味で新発売!
味にも名前にもこだわって、
ようやく出来た自慢のビールです!



特産品 蕎麦

川内高原そば

川内高原そば (だったん)

あぶくま高原そば

蕎麦ビール

かわうち 蕎麦まんじゅう (5個入り)



できました。

おいしいワインが

自然に磨かれ
できた葡萄で、

四季彩々。
実り豊かな、川内村。

MAP 8	かわうちワイン株式会社
場所	川内村大字上川内字大平番地の一
TEL	0240-115-8868
定休日	午前九時～午後五時
営業時間	土曜日・日曜日
※土日営業については調整中	

Libel Rosé Sweet 2021 1,870yen / 500ml

リベルはオランダ語で「トンボ」。村外からの来訪者やモノを表現しています。

色調はわずかにオレンジがかかったサーモンピンク。赤いベリーとカベルネソーヴィニヨン由来の香り。爽やかな酸味と甘さとのバランスのいいワインです。



Village Chardonnay 2021 3,150yen / 750ml

かわうち村産のブドウをかわうち村のワイナリーで醸造した「ヴィラージュ・シリーズ」のファーストワイン。光沢がある淡いイエローの色調と、豊かなフルーティーな香り。爽やかでいて澆汁とした酸味が際立ちます。優しい果実感が口の中に広がる、バランスのとれたワインです。



Takadashima Vineyard

川内村ワイン

川内村にとってワインは、村の新産業の一つでありチャレンジでした。

沢山の方々のご協力で、醸造用の葡萄の栽培は始まり、苗木を2016年から植え付け、ようやく皆様にお届けできるワインができました。

すばらしい自然環境の高田島ヴィンヤードで育った葡萄たちを丁寧に醸造し、おいしいワインに仕上げました。

ぜひご賞味ください。



おいしさの秘密は
徹底した品質管理と
こだわりの木材チップ（オガくず）栽培



肉厚でジューシーな椎茸は
東京の高級料理店の食材として
選ばれるほどのおいしさ。

その名は

「ひたむき椎茸」

川内村椎茸

川内村ではおいしい椎茸の栽培をしています。

その名は



川内町 特産品

結のみそ
まんじゅう

餡に川内村産の味噌を使つたおまんじゅう。甘さ控えめで、ほんのり味噌の風味が効いています。

たらの芽



岩魚



スモークいわな

いわなを桜チップで燻製にしたシンプルな一品。お酒のお供にも是非。



炙りいわな

開いたいわなを寒風にさらして作ることで、いわなのうま味が凝縮されました。



いわなのアヒージョ

オリーブオイルとニンニクで、いわなをゆっくり低温で煮込みました。



蕎麦



Soba GARDEN



あれ・これ市場



MAP 10

あれ・これ市場

地元の新鮮野菜等を取り扱うお店。「かわうちの湯」の駐車場内にあります。地元の農家さんが作る新鮮野菜など数多く取り揃えている。特に手作りの小物や川内村グッズ等がおススメ。



あれ・これ市場

場所 川内村大字上川内字卓渡一七四
TEL 0240-381-2700
営業時間 午前九時～午後六時
定休日 每週火曜日(祝日の場合は翌日)

凍み餅

しみもち

川内村で昔から食べられている保存食。手間が掛かっても食べなくなる美味しい。川内村は「こんぽっぽ(オヤマボクチの葉)を入れるのがスタンダード。

おいしい料理の仕方

1 1~2時間水に浸す。



きなこ凍み餅
できあがり!



乾燥したいけ
食べ方いろいろ



かわうち味噌

食べ方いろいろ



天山文庫

書庫内には、草野心平が寄付を呼びかけ集まった本が約7,000冊収蔵されており、館内で閲覧できます！

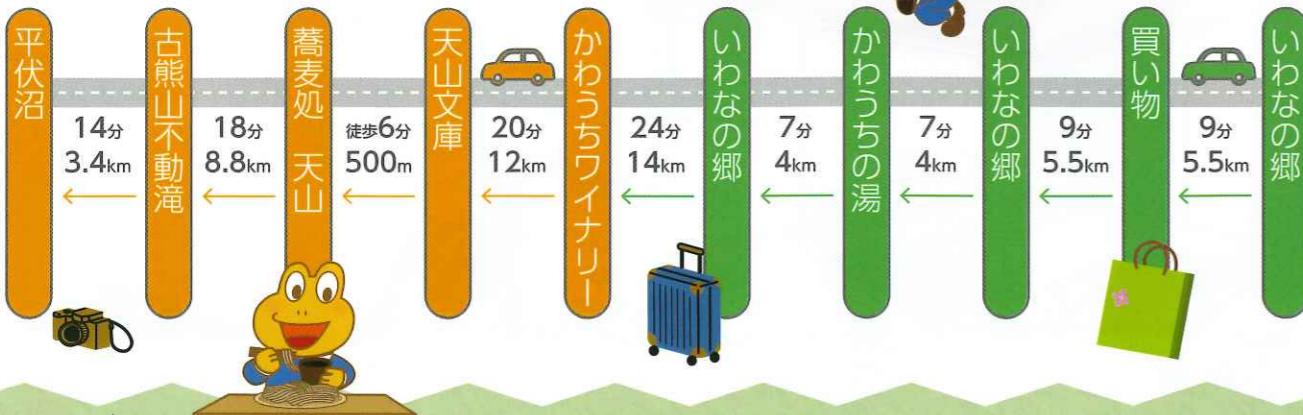


古熊山不動滝

急な坂を5分ほど歩きます。子供でも大丈夫だけど足元に注意して歩いてね！



Two-day schedule



いわなの釣りを楽しもう！

釣ったいわなは炭火で焼いて食べる！

DAY.1

01 いわなの郷

BBQは予約可能！写真は5人分です！

02 いわなの郷 釣り堀

03 YO-TASHI

釣ったいわなが焼き上がるまでここでお買い物！

04 いわなの郷 BBQ

05 かわうちの湯

BAKERY RIVIÈRE

みすすめ！朝食にはおいしい焼き立てパン♪

Kawauchi Village Activities

川内村の雄大な自然で楽しめるアクティビティ。美しい星空の下で行うキャンプと焚き火。時間を使いつぶす。

Camping

Starry sky

bonfire

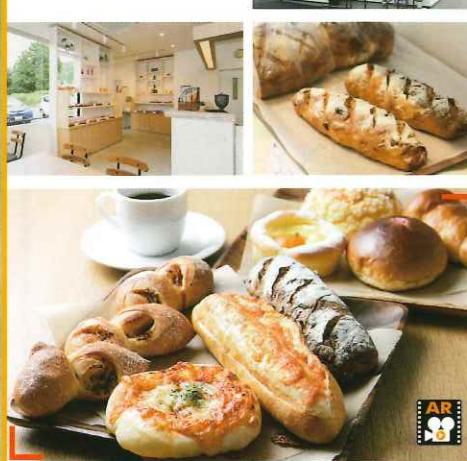
かわうちの飲食店・宿泊施設

MAP 14 BAKERY RIVIÈRE

(パン屋) ベーカリー りげいーる

毎回店頭にて焼きたてのパンを手作りしております。イトインスペースもございますので、お買い上げいただいたパンとドリンクをお楽しみいただけます。

■住所 福島県双葉郡
川内村上川内字早渡11-33
■営業時間 午前10時～午後5時
■定休日 月・第1、3、5火曜日
■TEL 0240-23-7176

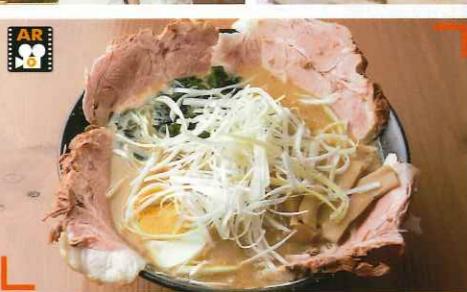


MAP 13 とんこつラーメン屋 佐吉

(ラーメン) とんこつらーめんや さきち

豚骨特有の良みがなく、4時間煮込んだやわらかチャーシューが人気です。

■住所 福島県双葉郡
川内村上川内字町分414
■営業時間 午前11時～午後2時終了
■定休日 月・火曜日
■TEL 0240-38-2388
■駐車場 有 20台



MAP 12 Cafe Amazon

(カフェ・喫茶店) かふえ あめいぞん

川内村にタイのフランチャイズ最大手、「Cafe Amazon」がやってきました!タイ王室が運営する「ロイヤルプロジェクト」のコーヒー豆を使用した美味しいコーヒーです。大きなソファー席もあり、ゆったり寛いでいただけます。

■住所 福島県双葉郡川内村
大字上川内字町分102
■営業時間 11:00～17:00
日曜営業
■定休日 なし
■TEL 0240-23-5665
■駐車場 有



MAP 11 らーめん三七三

(ラーメン) らーめんみなみ

野菜たっぷり味噌ラーメン、醤油ラーメン、辛味のあるねぎ味噌など人気のラーメン店。他にも野菜炒め定食などがお勧めです。

■住所 福島県双葉郡
川内村大字上川内字町分373
■営業時間 11:00～13:00
■定休日 土・日・祝祭日
■TEL 0240-38-2882



MAP 7 蕎麦酒房 天山

(十割手打ち蕎麦) そばしゅぼう てんざん

蕎麦は川内産の蕎麦粉を使った十割そば。つゆが辛めのが当店の特徴です。

■住所 福島県双葉郡
川内村大字上川内字町分211
■営業時間 11:30～14:00
(夜は予約時)
■定休日 水曜日
■TEL 0240-38-3426
■FAX 0240-38-3121



MAP 5 いわなの郷 幻魚亭

(いわな料理) げんぎょてい

いわなの郷の施設内にある幻魚亭。

様々ないわな料理が味わえます。隣接する釣堀で釣った魚をその場で食することもでき、家族みんなで楽しめます。宴会もできるので大人だけでも楽しめます。

■住所 福島県双葉郡
川内村大字上川内字炭焼場516
■営業時間 11:00～16:00
オーダーストップ 15:00
■定休日 水曜日
■TEL 0240-38-3511
■駐車場 普通自動車40台
大型バス駐車可能



MAP 5 コテージ いわなの郷

いわなの郷にある、緑に囲まれた静かな立地のコテージ。全部で5棟あり、冬は各棟にある囲炉裏でほっこりとした田舎体験をすることができます。キャンプもでき、道具はレンタルすることもできます。

■住所 福島県双葉郡川内村大字上川内字炭焼場516
■時間 チェックイン/15:00 チェックアウト/10:00
■料金(税込)

	部屋タイプ	基本使用料	人数料金(大人)	人数料金(小学生以下)
●1号棟・2号棟	15人用(2段ベット)	9,000円～	2,000円	1,500円
●3号棟	5人用(通常ベット)	9,000円～	2,200円	1,700円
●5号棟	5人用(ハリアフリー・通常ベット)	9,000円～	2,200円	1,700円
●4号棟	10人用(通常ベット)	13,000円～	2,200円	1,700円

※コテージの料金は夏季(4月～10月)、冬季(11月～3月)で異なります。

※いろいろご利用の場合は代金1,000円をご負担ください。※冬季は暖房費を別途1,000円頂戴いたします。



MAP 17 ビジネス旅籠 わか久

川内村の恵まれた自然に囲まれた宿です。都会の喧騒を忘れられる時間をご用意して皆様のお越しをお待ちしております。

■住所 福島県双葉郡
川内村大字上川内字町分222
■時間 チェックイン/16:00
チェックアウト/10:00
■TEL 0240-38-2005
■料金(税込)

洋室/6部屋(定員3名)	和室/2部屋	※全室禁煙
ツインルーム	15,000円(1泊2食付)	※ツインルームを2キストラベッド使用にて3名で利用20,000円(1泊2食付)
ツインルーム	8,500円(1泊2食付)	※ツインルームを1名で利用
		※長期のご宿泊は要相談

※ツインルームを2キストラベッド使用にて3名で利用20,000円(1泊2食付)

※ツインルームを1名で利用

※長期のご宿泊は要相談

※長期のご宿泊は要相談</p



川内村は福島県の双葉郡に位置しています。



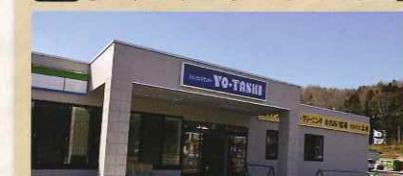
【電車・バス】



【自動車】



MAP 複合商業施設
18 『ショッピングセンター YO-TASHI』



MAP 川内村室内型村民プール
19 『もりたろうプール』



- 宿泊施設
- 飲食店
- ガソリンスタンド
- コンビニエンスストア
- 商業施設
- 郵便局
- 学校
- ATM
- 銀行
- 診療所
- 1 ~ 19 紹介番号